

# 風 かせ

カゼ

2004.7-17 No.71

## ◇暑中お見舞い申し上げます

厳しく暑い日が続いています。くれぐれもご自愛の程、念じ上げます。

## ◇歎異抄と唯円さん

唯円さんの著述書とされている歎異抄は、親鸞さまの説かれた教えが「異」なって聞き伝えられている事を「歎」いて、親鸞さまの生のことをそのまま書き留めた書であると、No.30に記しました。その後4回に亘って悪人正機等々味わいさせていただきました。何れも第一条から第十条までの親鸞さまの語録の中でした。

ご存知のように歎異抄は第十条を中心に前半は親鸞語録、後半は唯円本旨に分けられます。前半の簡潔な文体、逆説的な迫力表現に魅せられて、前半部に注目しがちですが、第十条後文から第十八条までの九か条こそ、唯円さんの嘆異として書き込まれたかった条でもあったと思われます。紙面の関係で内容に触れませんが、どうぞ味読ください

## ◇今月の安楽寺伝道掲示板

### 大きいのばかり

しあわせには小さいのはない

大きいのばかり

ちょっと見ると小さく見えるのも

ほんとうは

わたしには過ぎた大きいのばかり

東井 義雄